

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書

【提出先】 近畿財務局長

【提出日】 平成28年5月12日

【会社名】 シャープ株式会社

【英訳名】 Sharp Corporation

【代表者の役職氏名】 取締役社長 高橋 興三

【本店の所在の場所】 大阪市阿倍野区長池町22番22号

【電話番号】 (06)6621 - 1221(代表)

【事務連絡者氏名】 経理・財務本部 経理部長 青山 孝次

【最寄りの連絡場所】 大阪市阿倍野区長池町22番22号

【電話番号】 (06)6621 - 1221(代表)

【事務連絡者氏名】 経理・財務本部 経理部長 青山 孝次

【縦覧に供する場所】 シャープ株式会社東京支社  
(東京都港区芝浦一丁目2番3号)  
株式会社東京証券取引所  
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 1【提出理由】

連結会社の財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生したため、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

## 2【報告内容】

中国製造子会社における繰延税金資産の取崩し

(1) 当該事象の発生日

平成28年5月12日

(2) 当該事象の内容

当社の中国製造子会社（南京夏普電子有限公司）において、今後の業績動向などを踏まえ、繰延税金資産の回収可能性について検討した結果、繰延税金資産の取崩しを行い、法人税等調整額を計上いたしました。

(3) 当該事象の連結損益に与える影響額

平成28年3月期第4四半期の連結決算において3,506百万円を法人税等調整額に計上いたしました。